

公益社団法人 日本地下水学会  
2013 年度 第 3 回 理事会 議事録

1. 開催日時：2013 年 8 月 24 日（土） 13:30～17:30

2. 開催場所： 日本工営(株) 新麹町オフィス 4F 会議室  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4 丁目 2 番地

3. 理事総数：15 人

4. 出席理事数：14 人

○：出席，×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	今井 久	○
理事	蛭原 雅之	○	理事	川端 純一	○
理事	高坂 信章	○	理事	嶋田 純	○
理事	斎藤 庸	○	理事	谷口 真人	○
理事	杉田 文	○	理事	中島 誠	○
理事	徳永 朋祥	○	理事	平山 利晶	○
理事	中屋 眞司	×	理事	松山 秀明	○
理事	丸井 敦尚	○			

(事務局長 友澤 孝 ○)

5. 出席監事

監事	前川統一郎	○	監事	村田 正敏	○	監事	平山 光信	○
----	-------	---	----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長） 嶋田 純

定刻に、代表理事 嶋田 純 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 斎藤 庸

9. 理事会資料

理事会資料－1：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度第 3 回理事会 議事次第

理事会資料－2：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度第 2 回理事会 議事録（案）

理事会資料－3：市民コミュニケーション委員会資料

理事会資料－4：福島第 1 原発汚染水問題に関わる問い合わせ

理事会資料－5～7：総合資源エネルギー調査会臨時委員の推薦関連資料

理事会資料－8：表彰委員会資料

理事会資料－9：行事委員会資料（アンケート結果報告）

- 理事会資料—10：企画委員会資料
- 理事会資料—11：渉外委員会資料（地球惑星科学参照基準(案)のパブリックコメント関連資料）
- 理事会資料—12：渉外委員会資料（水関連国際 Letter 誌の JpGU への合同提案関連資料）
- 理事会資料—13：調査研究委員会資料
- 理事会資料—14：広報・IT 委員会資料
- 理事会資料—15：男女共同参画委員会資料
- 理事会資料—16：総務委員会資料（日本地熱学会 H25 学術講演会への協賛依頼）
- 理事会資料—17：総務委員会資料（Kansai Geo-Symposium2013 への協賛依頼）
- 理事会資料—18：総務委員会資料（第 16 回日本水大賞他 1 件への協力依頼）
- 理事会資料—19：総務委員会資料（一社・学術著作権協会からのお願い）
- 理事会資料—20：総務委員会資料（入会希望者資料）
- 理事会資料—21：行事委員会資料
- 理事会資料—22：会計委員会資料
- 理事会資料—23：技術者継続教育委員会資料

#### 【審議事項】

##### 第 1 号議案：湧水ツアーの開催（今井理事：資料—3）

2013 年 10 月 27 日（日）に横浜市旭区にて湧水ツアーを開催することが承認された。

##### 第 2 号議案：福島第 1 汚染水問題に関わる問い合わせ（今井理事・嶋田会長：資料—3,4）

市民コミュニケーション委員会に寄せられた質問に対しては、公社・日本地下水学会として果たすべき役割を勘案した上で回答案を作成し、メール審議を経た上で、質問者に返信することとした。

一方、NGWA からの問い合わせは、特定の個人宛となっていることから、受信した個人（地下水学会理事兼任者）から返信対応を行うこととした。

##### 第 3 号議案：資源エネルギー庁放射性廃棄物 WG への委員推薦（川端理事：資料—5,6,7）

徳永理事と丸井理事を委員として資エネ庁に推薦することを決定した。

##### 第 4 号議案：水関連国際 Letter 誌の JpGU への合同提案（谷口副会長：資料—12）

JpGU に対して、日本学術会議 IAHS 小委員会から水関連 letter 誌を提案する件は、地下水学会としても共同提案に賛同することとし、参画方法は letter 誌編集委員会への参画、窓口は当面谷口副会長が行うことを決定した。

##### 第 5 号議案：水循環基本法案の動向を睨んだ企画関連事業（中島理事：資料—10）

水循環基本法の成立を前提に、地下水管理等をテーマとしたシンポジウムを 2014 年 5 月に開催することが承認された。

##### 第 6 号議案：ミニセミナーの開催（中島理事）

カナダ・ウォータールー大学の Walter Illman 准教授の講演とディスカッションで構成するミニセミナーを本年 10 月の秋季大会の前後に開催することが承認された。

##### 第 7 号議案：今後の地下水学会としての調査・研究活動のあり方検討 WG（蛭原理事：資料—13）

WG の立ち上げが承認された。

##### 第 8 号議案：新規メーリングリストの契約（斎藤理事：資料—14）

ニフティのメーリングリスト（一つ当たり経費 1,050 円/月）を使用し、行事委員会として一つのメーリングリストを利用することが承認された。

**第9号議案**：H25 秋季大会で「若手交流会」を開催（中屋理事（代理：川端理事）：資料－15）

H25 秋季大会での「若手交流会」開催が承認された。

**第10号議案**：H26 春季大会で「若手セミナー」を開催（中屋理事（代理：川端理事）：資料－15）

開催を前提に継続審議することとなった。

**第11号議案**：外部からの依頼による会員会社の紹介（平山理事：資料－23）

平山理事より提案された規定とアンケート案が、更新方法や紹介内容に関する一部の修正を前提として原則承認された。なお、規定及びアンケートは、メール審議を通して最終承認することとした。

**第12号議案**：新規入会希望（川端理事：資料－11）

10名の新規入会希望者が紹介され、全員承認された。

## 【その他報告事項等】

### 1. 前回議事録（資料－2）

- ・特に指摘事項無く承認された。

### 2. 市民コミュニケーション委員会（今井理事：資料－3）

- ・2013年4月以降10月までの市民コミュニケーション委員会の活動状況について報告があった。
- ・10月に予定している湧水ツアーの準備状況について報告があった。
- ・東海教育研究所月報「望星」インタビュー取材に関して、文星芸術大学の島野安雄先生に7月24日に対応していただいたことの報告があった。
- ・地下水ブックガイドの進捗状況の説明があり、今年中の完成を目指しているとの報告があった。

### 3. 編集委員会（徳永理事）

- ・2013年8月号の出版状況（頁数他）について報告があった。

### 4. 表彰委員会（川端理事：資料－8）

- ・研究奨励賞と若手優秀講演賞の資格要件改訂を主とする表彰委員会規則改訂案が承認された。

### 5. 行事委員会（松山理事：資料－9,21）

- ・2013年春季大会で行った“講演会に関するアンケート”実施結果の報告があった。
- ・2013年秋季大会が2013年10月10日～10月12日間、秋田で開催されることの報告があった。
- ・2014年春季大会を2014年5月17日に東大本郷キャンパスで開催すべく調整中であるとの報告があった。
- ・2014年秋季大会は2014年9月もしくは10月に熊本大学で開催すべく調整中であるとの報告があった。
- ・第19回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会在2013年6月13日・14日に京都大学で開催されたことの報告があった。また、第20回が2014年6月19日・20日に和歌山で開催予定であるとの報告があった。

### 6. 企画委員会（中島理事：資料－10）

- ・企画委員の交代（稗田委員から林委員に交代）並びに高本委員が企画委員会内の会計担当となったことが報告された。
- ・11月6日・7日に予定している地水シミュレーション(実習)講習会の検討状況の報告があった。
- ・12月3日・4日に予定している現場調査講習会の検討状況の報告があった。
- ・12月1日に予定しているシンポジウム「地盤沈下の現状から見る今後の地下水管理」の検討状況の報告があった。

- ・会誌の特集「地下水流動解析手法の解析精度／検証・確証」の原稿作成依頼状況並びに進捗状況について報告があった。
  - ・水循環基本法案の動向を睨んだ企画関連事業の計画として、2014 年春季大会と同時開催または連続開催（前日又は翌日）で講演会を検討する予定であるとの報告があった。
  - ・企画委員会の開催状況について報告があった。
7. 渉外委員会（嶋田会長：資料－11）
- ・地球惑星科学参照基準（案）へのパブリックコメント募集に対して、関連する水関係 8 学会長名で共同コメントを出した経緯並びにコメントの内容について報告があった。
8. 調査研究委員会（蛭原理事：資料－13）
- ・「地球温暖化と地下水の水資源評価に向けた課題抽出」研究 G の活動報告があった。
  - ・「地下水学の名著を読む」研究 G の活動報告があった。
  - ・今年度受託研究事業の内容と契約までの見通しの報告があった。
9. 広報・IT 委員会（斎藤理事：資料－14）
- ・広報・IT 委員会の開催状況の報告があった。
  - ・学会 HP の更新状況について報告があった。
  - ・応用地質学会へ提供した投稿システムの活用状況について報告があった。
10. 会計委員会（高坂理事：資料－22）
- ・8 月 23 日時点の会員数及び会費納入状況の報告があった。
  - ・会費の 3 年及び 2 年未納者に対しては督促状を送付済みとの報告があった。
11. 男女共同参画委員会（中屋理事（代理：川端理事）：資料－15）
- ・2013 年春季大会にて実施した「若手交流会」の開催報告を HP 上に公開するとともに、学会誌「すぷりんぐ」に投稿したこと、「若手交流会」の内容について検討を開始したことの報告があった。
  - ・2013 年春季大会にて実施した「若手会員支援策に関するアンケート」の結果を HP 上に公開するとともに、学会誌「すぷりんぐ」に投稿したこと、「アンケート」結果及び「若手交流会」での意見を基に、若手会員支援策について検討を開始したことの報告があった。
  - ・若手メーリングリストの作成を開始したことの報告があった。
12. 継続教育委員会（平山理事：資料－23）
- ・CPD の単位並びに発行状況の報告があった。
13. 総務委員会（川端理事：資料－16～19）
- ・日本地熱学会平成 25 年度学術講演会への協賛依頼があり、これを受けたとの報告があった。
  - ・Kansai Geo-Symposium2013 への協賛依頼があり、これを受けたとの報告があった。
  - ・第 16 回「日本水大賞」並びに平成 26 年度「きれいな川と暮らそう」基金の広報依頼があり、HP に掲載したことの報告があった。
  - ・一社・著作権協会から権利委託者現況調査に関するお願い（情報入力依頼）があり、これに対応したことの報告があった。
14. 今後の予定
- 2013 年度 第 4 回理事会
- 日時：2013 年 11 月 2 日 13 時 30 分
- 場所：日本工営(株) 新麹町オフィス 4 F 会議室

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目2番地

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2013年11月2日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：嶋田 純



監 事：前川 統一郎



監 事：村田 正敏



監 事：平山 光信

